

# 令和3年4月27日 部長会議 会議録（要旨）

- 日 時 令和3年4月27日（火）午前9時30分～午前10時30分
- 会 場 市役所 応接会議室・庁議室
- 出席者 市長、教育長、参与、総務部長、企画政策部長、市民環境部長、健康福祉部長、次世代支援部長、経済部長、建設部長、議会事務局長、教育部長、総務課長、総合政策課長、財政課長、秘書広報課長、秘書係長、行政管理係長

## 1. 開 会

## 2. 市長訓示

○本日が本年度第1回目の部長会議となる。新体制となって1か月近く経つが、未だなお、新型コロナウイルスの感染拡大が続いている状況である。変異株も増えてきており、今後どうなるのか分からない状況の中で連休を迎えるが、引き続きしっかりと対応をお願いしたい。また、新入職員も職場に慣れてくる頃かとは思いますが、上司の皆さんもしっかりとフォローして、働きやすい職場となるようお願いしたい。

## 3. 会議事項

### （1）行政手続の押印見直しについて（方針）【総務部】

#### ◆説 明【資料1、2参照】

○認印などの押印見直し・廃止については、総務課行政管理係がまとめ役となり、所管課に照会や押印の必要性の有無の審査検討を行うとともに、例規等に関する指示・助言を行い、9月までには廃止手続き等を完了したいと考えている。

○行政手続の押印見直し方針（案）を作成したので、部長会議にて見直し方針の確認と決定をいただきたい。

方針決定後、各課等に紹介し、押印を求める手続き等の洗い出しと押印の種類や根拠などを分類・整理をしていただく予定（調査票にて）。その後、総務課で実態把握と全手続き等の取りまとめを行った後、改めて部長会議に報告する予定。

基本的には認印は原則廃止の方向で考えている。例規で認印などの押印が必要なものは約300ある。各種申請様式等も含めると1000件近くはあるのではないかと。各所管課で押印を求める根拠を確認するとともに見直しを行っていただく。

行政手続のオンライン化・デジタル化に向けても押印手続きが支障となる。オンライン化・デジタル化の推進・検討については、「スマートシティ推進に関する企画政策会議」を進めて行くこととなる。

#### ◆主な意見・質疑等

○長野県の状況は。県と足並みを揃えて進めてはどうか。

【回答】長野県もDXに力を入れているため、押印の廃止についてもかなり進んでいるものと思う。長野市や松本市などをはじめ、すでに認印の廃止に向けて進めている市もあることから、まずは洗い出しを行い、認印の廃止などについては、例規の要綱や規程等の一括廃止を検討したい。

○関係例規の条例等は一括改正ということではないか。

【回答】条例は議会議決が必要なため、それ以外の例規については一括で行いたいと考えている。

○条例改正については9月議会に上程するということがよいか。

【回答】その予定。

#### ◆協議結果

○了承。

## (2) 企画政策会議の現況等について【企画政策部】

#### ◆説明【資料3参照】

○今年度設置を予定している企画政策会議はない。

○既存の企画政策会議は「スマートシティ推進に関する企画政策会議」「日本遺産認定に関する企画政策会議」「道の駅建設構想」の3件があるが、日本遺産認定に関する企画政策会議については、日本遺産認定に伴い、本部長会議で解散の承認をお願いする。

令和2年度の実績だが、「スマートシティ推進に関する企画政策会議」については、昨年8月に設置した。情報政策課を中心に「千曲市ICT活用ビジョン2023」及び「DX推進アクションプラン」を4月に策定し、県でもDX戦略等に基づき「長野県先端技術活用推進協議会」が設置されたことから、協議会に参加するとともに、県・市町村間の情報共有やデジタルインフラの共同調達に向けた仕様を検討している。今後もICT活用ビジョン等に沿った取り組みを推進していく必要があるため、継続して調査・研究を進めたい。

「日本遺産認定に関する企画政策会議」については、昨年6月19日に文化庁より日本遺産に認定され、本年4月に日本遺産推進室が設置されたことから解散としたい。今後は庁内調整会議にて事業推進に向けた検討をしていく。

「道の駅建設構想」については、本年3月に策定した市の防災計画でも、防災道の駅などの地域防災拠点を整備するとの位置づけもされたことから、継続して鋭意進めて行く必要がある。以上のことから、2件の継続と1件の廃止の承認をお願いする。

#### ◆主な意見・質疑等

○継続と廃止について異議はない。継続案件については必要であることから設置しているため、もっと調査研究や会議を増やし、しっかりと進めてほしい。

○「スマートシティ推進に関する企画政策会議」と併せてスーパーシティの推進についても、今、全国から上がっている約30件の例も参考にして検討を進めてほしい。

【回答】スーパーシティの推進についても「スマートシティ推進に関する企画政策会議」の中で併せて検討していく。スーパーシティについてはハードルも高いことから、まずはスマートシティの推進に向けて進め、その後スーパーシティに繋がるよう進めたい。

○3件の企画政策会議ではないが、犯罪被害者支援条例の制定に向けた検討について、複数の課等に関係することから企画政策会議の設置も含め本部長会議にて方向性を決定してほしい。

【回答】犯罪被害者の支援という観点が強いため、まずは健康福祉部が中心となり、県条例や他市の状況等も調査研究し、企画政策会議設置の必要性も含め、次回の部長会議で決定する。

#### ◆協議結果

○承認。

## 4. 各部課長からの報告事項等（主なもの）

### 【総務部長】

- 議場へのパソコンの持ち込みについて市議会議長へ依頼したい。6月議会は試行とし、9月議会から本格実施としたいと考えている。
- 各企業等から事業提案があると思うが、上司等に相談せず断ってしまうケースが見受けられる。係員が独断で判断せず、企業や団体・個人等からの事業提案があった場合は、必ず上司に報告・相談するよう指導を徹底してほしい。

### 【市民環境部長】

- マイナンバーカードの窓口関係について、マイナポイントが4月30日の申し込み分まで延長されたことから、件数がかなり増えている状況である。については、会計課横の通路に窓口を3か所増設し、5月中旬から約5か月間実施したい。議会委員会には説明し、了承していただいている。  
併せてマイナンバーカードの予約システムも同時期に稼働したいと考えている。

### 【経済部長】

- コロナ禍における宿泊施設の千曲割については、現在見送り中である。健康福祉部と情報共有を図りながら実施の時期を検討したい。
- 千曲市の飲食店では出ていないが、他市町村ではクラスター等が発生していることから、県において本日の夜から飲食店を巡回し、三密になっていないか、感染予防対策が取られているかを点検したいと聞いているので、情報共有をお願いしたい。

### 【教育部長】

- 更埴文化会館の再開館日と貸館予約受け再開日について、明日の記者会見にて公表するため情報共有をお願いしたい。  
災害復旧工事の契約は令和3年2月3日から令和4年1月28日までを工期とし、総合調整点検等により安全確認を行い、4月3日から会館の利用を再開する予定。  
予約の受付については、令和3年7月3日から大ホールと小ホールを、10月3日から会議室、軽運動室の受付を開始する予定。

### 【参与】

- 明日から行政経営マネジメント戦略会議が始まるため、協力をお願いしたい。  
例年経営会議として実施していたが、本年度はコロナの状況もあることから簡潔にしたいと考えている。必要に応じて何度か会議を行い、まずはすぐやれるものを優先して実施したい。

### 【総務課長】

- 障がい者雇用について、本年5月より新たに5人採用した。引き続き地方公共団体の法定雇用率2.6%達成に向け取り組んでいく。  
雇用にあたっては、障がい者の病状や特性に応じた対応と働きやすい職場環境づくりに心がけてほしい。関係する課長は定期的な個人面談をお願いしたい。

**◆主な意見・質疑等**

○教育委員会部局においても、3.5人不足している状況であることから、現在検討を行っている。  
各教育施設なども含め配置を検討し、障がい者の雇用に向けて進めて行く。

**5. その他**

(特になし)

**6. 閉 会**